令和6年度神奈川県特別職報酬等審議会委員懇談会の概要

令和6年11月26日(火) 9時00分~10時00分 本庁舎 4階 正庁

1 出席者

(委 員)

会長職務代理者 斎藤 聖美 (ジェイ・ボンド東短証券株式会社代表取締役)

委員 秋山 理砂 (株式会社神奈川新聞社取締役)

委員 草壁 悟朗(一般社団法人神奈川県商工会議所連合会副会頭)

委員 林 克己(日本労働組合総連合会神奈川県連合会会長)

委員 平本 正子(神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長)

委員 平本 光男(神奈川県農業協同組合中央会会長)

委員藤田 香織(神奈川県弁護士会副会長)委員渡辺 立子(県政モニターOB会幹事)

(当局側) 平田副知事、山田総務局長、本田人事課長

2 議事内容

- (1) 特別職の給与等について
- (2) その他

3 特別職報酬等審議会委員懇談会の位置づけ

「特別職報酬等審議会」は、「議会の議員の議員報酬の額並びに知事等の給料の額」について、知事の諮問に応じて開催され、調査審議を行うものであるが、「委員懇談会」は、本来の調査審議事項の取扱いのみならず、本県の財政状況や、一般職の給与の状況などを踏まえながら、特別職全体の給与・退職手当などの水準やあり様などについて、同審議会の委員が幅広く意見交換をするための会議としている。

4 意見交換の概要

(1) 特別職の給与等について

事務局から、令和6年の人事委員会勧告の内容、特別職の報酬及び一般職の給与 の過去の改定状況、特別職の報酬等の水準等について、全国の状況等を説明し、委 員から意見を伺った。

○ 委員からの意見の概要

(給料月額)

・一般職員の給料改定率との乖離が前回改定時より低く、また、若年層に重点を 置いた給与改定となっていることからも、給料を引き上げるという判断は難し い。

- ・ただ、知事の職責やこの間のインフレ率などから、報酬が上がっても然るべき、 また、才能ある人材を流出させないためにも引き上げも検討すべきではないか、 との意見もあった。
- ・今後に向けては、他自治体との均衡の観点などから、これまで改定の指標としてきた一般職員の改定率を今後も使用することが適当か、改めて整理する必要がある。

(2) その他

事務局で懇談会結果の概要版を作成し、委員に確認の上、本県のホームページに公開することとした。